



コミュニティバス“かわせみ”の旅 広報まちかど特派員の綾瀬再発見!



深谷四ツ谷橋(深谷3934番地付近)西側

綾瀬に奥の細道散歩道

妻之神バス停で降り、西に向かって比留川を渡ると深谷中央2号緑地があり、木々の間を縫うように遊歩道が通っています。木漏れ日の中を歩いていると、市内とは思えない別世界でした。道の途中に設置されているベンチで一休みしていると木々の匂いが気持ち良く感じられました。



市内をあちこち歩いて、気になる場所があると調べて、意外なことに驚いたりした1年でした。
【千葉 幸雄】



スポーツセンター陸上競技場東側

くつろげる長峰の森

スポーツセンターと光綾公園の間に広がる長峰の森。所有者のご協力で市民に開放され、あえて遊具などはあまり置かず、自由に自然にふれられるような配慮がされています。散策路にはチップが敷かれていて足の感触も良く、野鳥なども種類が多く、伸び伸びと自然を満喫することができます。



今年も四季の変化、月や空の様子などを中心にレポートしてきました。写真を撮っていると、市民の皆さんから声を掛けていただくことが多くなり、大変励まされています。
【段木 武】



綾北福社会館隣接

「子の神」は、寺尾の鎮守様

バス停から坂道を西へ下ると「子之社」の森があります。子の神は北を守る神で、縁結びの神としても尊ばれています。関ヶ原の戦いの数年前に造立されたといわれている神社には、寺尾村内安全の願いが込められたのでしょう。



きらめき市民活動の取材で訪れた「あやせマンドリンクラブ」では、優しい音色を紡ぐ人たちとの出会いに感動しました。
【秋元 謙治】



北の台地区センター向かい

蓼川神社

大山祇命を祭神とする山神社と、学問の神として知られる菅原道真を祭神とする天神社が明治42年に合祀された神社です。境内には、正徳3年(1713年)の青面金剛像や庚申塔など多くの石造物が祭られており、麟鳳亀龍のみこしも保管されている地域の大切な神社です。



多くのニュースを発信し、市民の皆さんに楽しんでいただけるように、これからも頑張ります。
【大滝 隆司】



蓼川2~3丁目の境

塩の道

蓼川自治会館前バス停を下車し、西へ徒歩2分の所に横浜市金沢の六浦海岸で取れた塩を遠く八王子まで運んだ古道があります。古くから人が欠かすことのできない塩は、最も古い歴史を持つ交易品です。



見て、読んで、楽しく面白く驚いていただけるような取材をしたいですね。
【高橋 元】

